



小林市長(左から3人目)に全国での1勝を誓う八戸学院大学女子サッカー部のメンバーら

八学大「士気高い」

全日本大学
女子サッカー
市長に出場報告

八戸学院大学女子サッカー部、八戸市庁を訪れ小林市長に、兵庫県などで

25日に開幕する全日本大学女子サッカー選手権への出場を報告した。同部は9、11月に行われた東北地域大学女子サッカーリーグで仙台大に次ぐ2位(3勝1敗)となり、東北第2代表として3年連続3回目の全日本出場を決めた。初戦は開幕当日で、札幌大(北海道代表)を相手に全日本選手権初白星を目指す。畑中孝太監督と續橋菜摘主将ら創部1期生の4年生ら4選手が訪問した。畑中監督は「3年連続の出場だが、第2代表はやはり悔しい。4年生にとっては最後の大会で、チームの士気は高い」、續橋主将は「1勝を挙げて(2回戦で対戦予定の)前回大会の王者・早稲田大学と戦いたい」と決意を述べた。小林市長は、初戦が25日ということもあり「クリスマスプレゼントを期待しています」と激励した。(高松拓輝)